

佳作

川あそび

福島県 矢吹町立矢吹小学校二年 井上 夢彩

「おもしろい、たくさんいるよ。」

わたしは、川の中でおとうとおしえました。

夏休みにかぞくで川に魚をさがしに行きました。

前の日にテレビで見たぎゅうにゅうパックの水の中メ
ガネをつくりじゅんびかんりよう。

川に入ると石がごろごろ、ぬるぬるしていてとて
もあるきづらかったです。

さっそく水中メガネをつかって川をのぞいてみま
した。小さな魚、アメンボ、ドジョウ、エビ、そつ
と石ころをよけてみると、いも虫みたいなようちゆ
うがたくさんいました。石にはりつく虫を見て、お
とうさんが、

「これが大きくなるとトンぼになるんだよ。」

やごといとんぼのようちゅうでした。

はっぱの下をごそごそしてみると、たくさんのエ

ビがでてきました。

「ギヤースゴイ、たくさんのエビだ。」

おとうさんも、おかあさんも、わたしも、おとう
ども、かぞくみんなでおおよろこびでした。小さな
エビは、バケツの中でピョンピョンスイスイおよい
でいます。

かんさつがおわったら、よけた石をもどしてエビ
も川にもどしてあげました。

たくさん川であそんでいると、川のむこうから、
おかしのふくろがながれてきました。ちかくをみま
わすとジュースのかんやビニールぶくろもながれて
いました。

わたしは、すぐいやなきもちになりました。

「さかながたべたらどうしよう」「こんなにたくさ
んのいきものがすんでいるのに。」

わたしは、じぶんのいえがごみだらけだったらど
んな気もちになるかかんがえてみました。

自ぶんのいえがごみだらけだったら、ゆっくりで
きない、ごはんもおいしくたべられない、たのしく
すごせない。わるいことたくさんだなーと思いま
した。

川にいる生きものもそんな気もちでいるのかと思

うと、かわいそうだと思います。

ごみは、すてない、もちかえる。みんながそうす
れば、ごみが一つもなく川の生きものたちがきれい
なおうちでたのしくすごせると思います。

わたしは、川の生きもののためにぜったいにごみ
をすてない。川をよごさないときめました。

こんどは、川にごみひろいに行き、川をきれいに
したいと思いました。